

平成24年度 第1回安城市定例教育委員会会議録

日 時 平成24年4月5日(木) 午後3時30分

場 所 安城市役所 第10会議室

出席した委員 鳥居勇夫 委員長

大見 宏 委員

榊原ちさと 委員

船尾恭代 委員

本田吉則 教育長

出席した職員 太田直樹 教育振興部長

都築昭彦 生涯学習部長

岩月隆夫 生涯学習部次長兼生涯学習課長

加藤 勉 総務課長

神尾壽明 学校教育課長

杉浦邦彦 給食課長

星野輝子 子ども課長

早川雅己 スポーツ課長

加藤喜久 中央図書館長

杉浦講平 文化財課長

神谷孝司 総務課課長補佐

傍聴者 なし

開 会 午後3時30分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成24年3月19日開催の臨時教育委員会会議録を承認

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

3月 8日 中学校卒業式(東山中学校)

3月15日 小学校卒業式(作野小学校)

3月19日 臨時教育委員会

3月30日 教職員退職辞令伝達式、懇親会

4月 2日 教職員新任式

<教育長>

- 2月17日 安城市教職員組合定期大会
- 2月18日 文化協会創立65周年記念講演会
- 2月21日 スポーツ推進審議会
- 2月22日 中心市街地拠点施設整備検討委員会
- 2月23日 定例幹部会
安城学園高校卒業式
- 2月24日 市部課長会
- 2月25日 安城市子ども会大会
- 3月1日 安城農林高校卒業式
- 3月2日 市議会 開会
- 3月3日 安城市交通安全市民大会
- 3月5日 市議会 代表質問
- 3月6日 市議会 一般質問
- 3月7日 市議会 一般質問
- 3月8日 作野小学校マーチングバンド出発式
中学校卒業式（篠目中学校）
- 3月9日 市議会 議案質疑
- 3月10日 婦人会協議会総会
- 3月11日 市民大学閉講式
- 3月13日 市議会 市民文教常任委員会
- 3月14日 学校給食共同調理場運営委員会（北部調理場）
図書館協議会
- 3月15日 ユースカレッジ閉講式
- 3月19日 小学校卒業式（安城東部小学校）
臨時教育委員会
第3回校長面接
- 3月21日 市議会 開会
- 3月22日 幼稚園卒園式（安城北部幼稚園）
- 3月23日 臨時幹部会
十日会
- 3月26日 新規採用・転入教職員連絡会

- 3月27日 安城市こどもまつり実行委員会
3月28日 県学校給食会評議員会（ルブラ王山(名古屋市)）
3月30日 市退職者辞令交付式
暴力団排除条例合意書調印式
教職員退職者辞令伝達式、懇談会
4月 2日 辞令交付式（市長部局）
辞令交付式（教育委員会）
辞令交付式（市新規採用職員）
定例幹部会
教職員新任式
4月 3日 部課長会
教育委員会部課長会
4月 4日 県庁、西三河教育事務所挨拶まわり
以上に出席しました。

第 3 議題

なし

第 4 報告事項

- (1) 平成23年度3月補正予算及び平成24年度当初予算について
報告事項(1)のうち、平成23年度3月補正予算について総務課長、
学校教育課長、給食課長、子ども課長、生涯学習部次長、スポーツ課
長、中央図書館長、文化財課長説明する。

(質疑なし)

報告事項(1)のうち、平成24年度当初予算について総務課長、学
校教育課長、給食課長、子ども課長、生涯学習部次長、スポーツ課長、
中央図書館長、文化財課長説明する。

鳥居委員長：教育委員会全体での要求額と査定額はわかりますか。

総務課長：予算書では、教育委員会全体での今年度と前年度の比較は出
ておりません。

給食課長：要求額と査定額は、各課ごとの回答しかできない状況でござ
います。例えば、給食課では要求額約18億3千万円に対して査定額
約18億1千万円となっております。従いまして、本日のところ教育
委員会全体額はお示しできませんが、後日お示しすることは可能かと

思います。

鳥居委員長：そうですか。教育委員会全体では、要求に対してどの位の割合で予算がつき、どれだけ使ったかを知りたかったものですから質問したわけです。

大見委員：予算は、要求し査定されて確定するわけでしょうが、実際に事業を進めてみた結果、色々な事情があって補正をするという流れですね。最初の説明内容ではかなり減額が多く、その理由が入札残というもののようですが、そうした減額というものが次の年度の予算に跳ね返ってくるということはないのでしょうか。

給食課長：先ほどの補正の説明で、給食課も落札率の関係で補正額が大きかったことを申し上げたのですが、指名競争入札や一般競争入札など入札方法があるなかで一般競争入札を行いますと落札率が低くなる傾向があり、例年の額を以って予算付けをおこなったものの昨年度は低く落札した経緯がございます。しかしながら、今回は大きく落ちた額ではありますが、次回も同様な額で落札できるというものではないと判断しておりますので、昨年や一昨年の実績を参考に予算要求していますし、一挙に予算額を変えていくことには無理があると思われま

す。

もう一つ、先ほどの説明で査定がゼロとなったものが結構たくさんありますが、当初予算では市の歳入との兼ね合いの中でゼロ査定される状況がございますが、歳入が増えてくるようであれば補正で対応するというケースが一般論としてございます。

生涯学習部長：特に工事関係の残額が大きいと思います。工事関係につきましても、例えば建物では建築課の技師に見積りの全てを依頼しておりますし、それ以外では維持管理課が関係各課に振り分けをおこなって見積もり等をおこなうという仕組みとなっております。学校関係の大きな金額となる工事に対しても落札率が大きくなっている状況がございますが、これについて議会でも取り上げられることがございましたが、今のところ大きな問題とはなっておりません。

大見委員：結果的にそういうことで予算が余るということでしょうが、その余った予算はどこに行くのでしょうか。

生涯学習部長：3月補正で調整をすることで、その分を財政当局で一般

財源に戻していくというものでございます。

鳥居委員長：医師会館と学校を作るのに8億円ほどかかったのですが、入札方法を市の方法に習っておこなったが、この建設予定額だと市内業者8社ということでやりましたが、年間予算より工事額のほうが高い業者も出てきたことがありました。今の市長に変わってから市外業者も参加できるようになったと聞いておりますが、今は参加業者の規制とかはありますか。

生涯学習部長：工事の金額によって条件を整理していると聞いております。市内業者優先というのがありますが、詳細については承知しておりません。

生涯学習部次長：金額によって業者数とか市内市外業者の参加について基準を設けておまして、金額があまり大きくない場合は市内業者でおこなうということになっております。

船尾委員：16ページのプロジェクターとか図書室のパソコン更新がゼロとなっておりますが、今の時代、普通に必要とする物と思っておりますがこれでいいのでしょうか。

総務課長：情報関連機器についてはパソコンが主な物となっております。パソコン教室のパソコンとか先生方のパソコンとかの更新があるのですが、24年度につきましては教師用のパソコン550台6年で更新するという大きな予算を確保しています。何年で更新するという計画を立ててそれに沿った形で更新するようにしております。この図書室のパソコンとか保健室のパソコンについては長期的な更新計画ができていなかったのですが、年数が経過していたので大きな金額のパソコン更新がありました。要求させていただいた結果というものでございます。今後更新計画を立てて要求していきたいと考えております。

鳥居委員長：安城市の予算は600億円位でしょうか。その予算において歳入が1割位減っていると思うのですが、教育委員会の予算に対してどの程度影響がありますか。

中央図書館長：今の状況ですと一般会計で567億2千万円ありますが、教育費は73億2千6百万円余で、一般会計に占める割合は12.9パーセントというような状況で、他の予算費目では民生費がトップの状況でございます。

鳥居委員長：予算の最高額というのは何億位になるのですか。

生涯学習部長：教育費についてですが、21年度では一般会計567億円余に対して教育費が105億円余であり、この時の額が一番大きかったということです。

鳥居委員長：その時と比べると大幅に下がっているのですが、校舎建設か何かあったのですか。

生涯学習部長：平成21年度当時校舎の耐震工事をやっていたし、増築工事など建設関係経費が嵩んでいたということでございます。

教育長：額だけでなく教育費全体の内容を見ないと、例えば学校を一つ作ると大幅に増えるということがあるわけですし、総額としては確か17年度から21年度がピークだったと思いますし、23年度24年度はピーク時の1年前位の予算水準だと思います。

(2) 安城市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則の制定について

(3) 安城市教育委員会事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(4) 安城市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
報告事項(2)(3)(4)について総務課長説明する。

(質疑なし)

(5) 学校医等の解職及び委嘱について

(6) 平成24年度学級編成、教員数について

(7) 安城市少人数学級編成の実施に係る市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(8) 「安城市立小中学校における少人数学級対応臨時講師派遣取扱要領」の改正について

報告事項(5)(6)(7)(8)について学校教育課長説明する。

(質疑なし)

(9) 平成23年度学校給食に関する指導の実施結果について

報告事項(9)について給食課長説明する。

鳥居委員長：表を見ますと、学年によっては指導に入っているところと入っていないところがありますが、何故ですか。

給食課長：1年生と3年生は必須で年1回やっていただくわけですが、

それ以外の学年につきましては希望があればやるということで、このような状況となっております。

(10) 安城市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(11) 安城南部公民館（安城市農村環境改善センター）の休館日利用について

(12) 第31回安城市民大学の開催結果について

(13) 寄附について

(14) 市民ギャラリー郷土作家展「安城の書家 岩間祥霞・吉田蒼月」の開催結果について

報告事項（10）（11）（12）（13）（14）について生涯学習部次長説明する。

（質疑なし）

(15) 安城市スポーツ推進委員の委嘱について

(16) 歩けランニング運動マップについて

(17) 第32回安城選手権大会冬季競技会大会結果について

報告事項（15）（16）（17）についてスポーツ課長説明する。

（質疑なし）

(18) 安城市図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(19) 新美南吉絵本大賞の全国公募について

報告事項（18）（19）について中央図書館長説明する。

大見委員：図書館協議会委員の公募についてですが、応募が多数あった場合は教育委員会で応募者の中から何人かを選ぶということになるのでしょうか。

中央図書館長：今回条例で明記させていただきました。この関係で平成22年に図書館法に基づきます任命基準がありましたので、それにあわせて公募による市民は広報等で募集させていただきました。その当時5名の応募がございまして、小論文とか面接によりまして2名に決めさせていただいた経緯がございまして。そういった形で今後もやっていきたいと思っております。

大見委員：その選考基準というのか、小論文とか面接でやられたという

ことですが、何か別に選考基準とか定めてあるのですか。

中央図書館長：前回の例で言いますと、平成4年4月1日以前に生まれた人、いわゆる18歳以上の人とか、安城市の図書館を利用し図書館及び生涯学習に関心のある人、平日の日中に年3回2時間程度の会議に出席できる人、安城市が開催する他の審議会等の公募委員でない人、公務員でない人、以上のような公募条件がある中で公募に応じていただいたということでございます。

大見委員：そういう条件を満たした人が5人いて、その中から2人を選ぶという時に小論文とか面接で選びますよというようなことが何か定めてあるのでしょうか。

中央図書館長：公募の要項ということでホームページですとかチラシですとかをお示ししまして実施ということでございます。

大見委員：私が心配しているのは、選ばれなかった人からどのように選考したのかを後から問われないかということで、その時に公正な選考をしましたということを説明できるようになっているかということです。

中央図書館長：要項として定めておりますし、選考時の審査記録も点数表で表すなどして情報公開対象としておりますので、申し出がございましたら提示できるようにしております。

(20) 安城市歴史博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(21) ミュージアム・スポット「村絵図Ⅲ 安城が原と碧海台地に展開した村々」の開催について

報告事項 (20) (21) について文化財課長説明する。

(質疑なし)

第 5 その他

な し

閉 会 午後5時47分